

対象学年

小学校3、4年生

本時の目標

- ・折れ線グラフや棒グラフから、子供の体力の推移や特徴を読み取ることができる。
- ・棒グラフの高さを比較することにより、親の世代と子どもの世代の違いを読み取ることができる。
- ・グラフで読み取ったことを基に自分の生活を振り返り、さらに必要な資料を収集しようという意識を養う。

教材

- ・体力テストの結果(折れ線グラフ・棒グラフ)
- ・文部科学省「体力・運動能力調査結果」
- 本時の流れ

	主たる学習活動と 教師の主な発言	予想される生徒の主な反応	指導上の留意点
導入	<p>「最近ニュースで子どもの体力低下」が問題になってますが、みんなは本当に体力が低下していると思いますか？</p> <p><b>[シャトルランの結果提示]</b></p> <p>「近年のシャトルランの結果から、どのようなことがわかりますか？」</p>	<p>「確かにニュースで聞いたことはあるけど、どのくらい落ちているのかわからないなあ。」</p> <p>「そんなに結果は落ちていないね。」 「むしろ高くなってるんじゃない？」 「ニュースは正しくないのかな？」</p>	<p>子どもの体力低下が話題になっていることを伝えるため、新聞記事の切り抜きなどを提示する。</p> <p>6年生が対象のデータであることを知らせる。</p>
展開	<p>「では、なぜニュースでは体力が落ちていると言われているのでしょうか？」</p> <p><b>[ソフトボール投げ、50m走、身長データの提示]</b></p> <p>「みんなの親の世代とのデータを比較して、何がわかりますか？」</p> <p>「なぜ、体力が低下してきたのか予想してみましょう。」</p> <p><b>[週3日以上スポーツをする子供の割合のデータ提示]</b></p> <p>「この資料から何がわかりますか？」</p> <p>「最近の遊び方の変化により、体を動かす機会が減ってきていることが体力の低下につながっているということですね。」</p>	<p>「もっと昔のデータと比べたら落ちているのではないかと思います。」</p> <p>「親の世代と比べると、やっぱりデータは落ちているね。」 「身長は高くなっているのに、なぜ体力は落ちているのだろう？」</p> <p>「体を動かす時間が減ってきたからではないかと思います。」</p> <p>「親の世代よりスポーツをする割合は少ないね。」 「女子は特に下がっているね。遊び方が変わってきたからかもしれないね。」</p>	<p>教師がいきなり提示するのではなく、子どもにどんなデータがあればいいかを聞きながら提示する。</p> <p>50m走のデータは一見上がって見えるが、タイムが増えているので体力は下がっていることに留意して指導する。</p> <p>データに縛られず、体力が落ちている理由を自由に発表するように促す。</p> <p>必要に応じ、親の世代と今の世代の暮らし、環境の違いがわかるようなデータを提示する。</p>
まとめ	<p>「では、どうすればこれから体力を伸ばしていけるか考えましょう。」</p>	<p>「もっと外で遊ぶ回数を増やして、体をたくさん動かせばいいと思います。」 「家でゲームをする時間を減らせばいいと思います。」</p>	<p>自分の生活を振り返り、これからの過ごし方のめあてをつくらせる。</p>